

市 政 報 告

令和 6 年 9 月 4 日

第 3 回市議会定例会

令和 6 年第 3 回市議会定例会に当たり、市政の主なものについてご報告申し上げます。

はじめに、「公用車の車検切れ運行」について申し上げます。

去る 8 月 23 日に広報情報推進課においてリース契約している公用車 1 台について、8 月 16 日から 8 日間のうち 3 日間、車検期間が満了していることに気付かず運行していたことが判明しました。

車検切れとなった原因は、同課内部における車両管理業務の確認の不徹底^はもとより、職員のコンプライアンスや倫理観の欠如によるものであり、法令に基づき車両を管理する責務を有する者として大変重く受け止め、速やかに美唄警察署に報告するとともに、この事実を公表したところであります。

市民の皆様に対し、改めて心より深くお詫び申し上げます。

今後こうした不適正な行為を繰り返すことのないよう各所属で所有している公用車の全ての車両について、改めて車検満了日の確認を行ったところであり、再発防止に向けては、総務課において全車両の車検満了日を記載した「公用車両簿」を作成し、毎月、全庁的に車検期間等の情報把握や管理の徹底を図るなど、二重のチェック体制の再構築に取り組んだほか、短期間に同様の事件が再発した状況を踏まえ、全職員を対象としたコンプライアンスに関する研修を実施するなど、今後の安全運転に万全を期してまいります。

次に、「包括連携協定の締結」について申し上げます。

去る 8 月 27 日、NPO 法人美唄ブラックダイヤモンドズ、株式会社北海道イエロースターズ及び美唄市の 3 者により「社会課題の解決に取り組み、相互の活性化に寄与する」ことを目的とした包括連携に関する協定を締結しました。

この協定の締結により、3 者がそれぞれの経営資源を活かしながら、連携した取組を行うことで、スポーツを通じたまちづくりを推進し、若い世代に夢と希望を与えるとともに、住民の健康増進やコミュニティの強化を図るなど、様々な面で地域社会に貢献してまいります。

次に、「道道美唄富良野線の開通」について申し上げます。

道道美唄富良野線は、昭和 59 年に開発道路に指定され、その後、北海道開発局により平成元年に着工となり、平成 22 年に道州制特別区域における広域行政の推進に関する法律により北海道で整備が行われ、着工から 35 年を経過した本年 8 月 26 日に開通となりました。

この間、芦別市、富良野市、美唄市の関係 3 市が整備促進に係る期成会を結成し、平成 16 年度から関係機関への要望活動を行ってきたところであり、期成会発足から 20 年の節目に開通の日を迎えることができました。

また、同日、道路の開通に当たり、これまでご尽力されてきた関係者の皆様に謝意を表するため、「開通式」と「鉄入れ式」を市民会館で、また、開通する区間において、「通り初め」を挙行了したところであります。

これまで長きにわたり、事業の推進にお力添えをいただきました全ての関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

以上、申し上げまして報告を終わります。